

横浜市立豊田中学校 中期学校運営計画

計画期間 2006年(平成18年)年12月～2011年(平成23年)3月31日

教育目標

- 1 相手の気持ちや考えを理解し、共に生きようとする姿勢を育みます。
- 2 豊かな体験活動や学習活動から学んだことを、自分の生き方にいかそうとする力を高めます。

学校経営方針

- 1 教科における基礎基本の充実と徹底を図る。
- 2 個をいかす指導と人権を大切にする教育の推進を図る。
- 3 生き方を学ぶ教育の実現と活力ある学校づくりの推進を図る。
- 4 地域とともに歩む学校づくりの推進を図る。
- 5 教職員の資質の向上に努める。

指導の重点

- 1 相手の立場になって考え、行動し合える生徒（共生）の育成を目指します。
- 2 課題を見つけ考え表現し、解決し合う生徒（学び合い）の育成を目指します。
- 3 自分に負けず、より高い目標に向かって生き抜く生徒（自立）の育成を目指します。

改善の視点	取組の目標
1 基礎基本を定着させ、個に応じた学力を向上させる必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の精選・内容の見直しを進め、適切な授業時間数の確保を図ります。 ・授業への工夫・改善を図り、わかりやすい授業の展開に努めます。 ・習熟度別授業の研究を進め、個々の学習状況に応じた授業の展開を図ります。 ・選択科目の見直しを行い、生徒が学びたい科目、進路に対応した科目への改善を図ります。
2 心豊かで、人間力のある生徒を育成する必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業の充実を図り、心の豊かな生徒の育成に努めます。 ・職員研修会の充実や学校カウンセラーとの連携などを通じて、個々の生徒に対応した教育相談活動の充実を図ります。 ・学校行事や部活動を通じて、社会生活でのマナーやルールの定着、コミュニケーション能力を育成に努めます。
3 職業観を育成し、一人ひとりに即した進路を見いださせる必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年時より、職業観育成のための講演会の実施や視聴覚教材を利用したキャリア教育の充実を図ります。 ・生徒一人ひとりが適切な進路選択ができるように、進学先や就職先の情報を積極的に提供することに努めます。 ・職員研修会などの充実を図り、全教職員が適切な進路指導ができるように努めます。

<p>4 保護者・地域と協力しながら、保護者・地域に信頼された学校、開かれた学校づくりが必要とされています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校地域協働事業の活性化を図り、地域と連携を進めます。 ・積極的に学校 Web 活用し、保護者・地域に学校情報を公開することを進めます。 ・地域と協力しながら生徒が安全に登下校ができるように努めます。
<p>5 安全で危機管理に対応した学校づくりが必要とされています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校環境整備に努め、生徒が安全で快適に学習できる環境づくりを進めます。 ・安全教育指導や喫煙防止・薬物乱用防止教育・情報倫理教育などを積極的に実施し、安全面や危機管理面への意識を高めます。 ・教職員組織の見直しを行い、業務のスリム化と組織として教育諸問題に対応できる組織づくりを進めます

<p>人材育成の考え方</p>	<p>職員研修会などを通じて、教職員の意識改革を図ります。また、ミドルリーダーとしての教職員を育成し、ミドルリーダーを中心とした協働化された教職員体制づくりを図ります。</p>
<p>平成19年度の重点目標</p>	<p>基礎基本の定着を図ります。 安全で安心して学べる学校づくりを目指します。 教育環境の充実を図るために計画的に施設、設備の改善を図る。 保護者・地域との一層の連携を図ります。</p>
<p>これまでの取組結果</p>	<p>学校評価実施後に掲載いたします。</p>
<p>まちとともに歩む学校づくり懇談会の意見</p>	<p>今後、まちとともに歩む学校づくり懇談会で意見を伺う予定です。</p>